

子どもと生きる

KIDS

子どもは地域の宝であり、将来の希望です。子どもたちが明るく元気で過ごせる社会づくりは、地域の未来をつくることにつながります。子どもたちがよく遊び、よく学ぶ環境を保つためには、SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)問題など新たな課題に取り組むとともに、

子育てする保護者が暮らしやすいまちにすることが大切です。

子ども・保護者・地域の結びつきを強め、それぞれの居場所づくりや交流を進めることで、子どもと保護者が過ごしやすく、また様々な課題に対して、暖かく取り組めるまちづくりを目指します。

SNSって? ソーシャル・ネットワーキング・サービスの略。登録した利用者が交流できるウェブサイトの会員制サービス。LINE、Twitter、Facebookなどのこと。

平成23～27年度の活動実績

◆子育て世代応援隊 (平成23～27年度)

毎月第2水曜日に行われる東区保健センターによる健康相談後に、オープンスペース「にこにこ広場わせた」を開催しました。平成25年6月からは、オープンスペース終了後、主任児童委員らによる「いのこりタイム」を設けて、保護者同士が気軽に語り合える場を提供することができました。

皆で楽しむ★友達タイム



とんどまつり

◆子どもに優しいまちづくり (平成23～27年度)

朝の挨拶運動や、夕方のパトロール活動などは、地域や子どもたちからも高い評価を得ています。平成25年度まで行われていた、広島女学院大学の学生による学習力カウンセリングは、内容がとても充実していて、利用者の反応もとても良いものでした。



友達マラソン

◆友達タイムの充実 (平成23～27年度)

社協各種団体の協力により、内容が充実したものになっています。恒例となった「友達マラソン」・「焼きいも」、平成24年1月から始まった「とんどまつり」などの他、お菓子作りや積み木、卓球なども人気があります。また、「キンボール」や「雪合戦」などのニュースポーツ普及の場にもなっています。



雪合戦

◆児童館設置の陳情 (平成23～27年度)

子どもたちに健全な遊び場を提供し、体力の増進、豊かな情操を育むことを目的として、児童館設置の陳情を小学校PTA・社協・地域で継続しています。



キンボール

◆子どもサポーターズサミットの開催 (平成23～27年度)

子どもたちの活動をサポートしている地域の団体や保護者の交流・情報交換を目的として始まり、年に1度開催しています。町民大運動会では、各団体の活動を地域の人に紹介しました。



P24参照★



町民大運動会でのようす



子どもサポーターズサミット

まちづくりにおける課題



①子どもの居場所づくり

児童館の建設が未定で、放課後や休日に子どもたちが安全に集まり遊べる場所が提供できていません。9号棟広場の閉鎖後、ボール遊びのできる場所もなく、開放的な遊び場を含めた居場所づくりが必要です。

②子育て支援をする人の高齢化 (支援者が増えない)

子ども会がなくなったことにより、保護者と地域との関わりが少なくなったことで、支援者が固定化され、新しい支援者が増えなくなっています。

③障がいのある子ども達への理解・支援

障がいがある子ども達への理解をより進め、その保護者も含めて住み良い環境作りができるよう支援が必要です。

④働く保護者の増加により保護者同士のつながりが希薄

子どもが住み良い環境を作るために必要な、保護者同士のつながりが希薄になり、組織的な活動が困難になっています。

知っく情報 5

オープンスペース

開催場所：早稲田公民館

てんとう虫

にこにこひろば わせた

毎月第2水曜日 9:30～11:30

東区保健センターの保健師さんによる健康相談や育児相談を行っています。

子どもたちを自由に遊ばせながら親同士の子育ての情報交換ができる場です。

民生委員児童委員も必ずいます。

子育て応援隊が皆さんのお話をしています♪

てんとう虫

毎月第4金曜日 10:00～12:00

夏の暑い日、冬の寒い日、雨の日、誰かとおしゃべりしたい日…

お子さんと一緒に過ごせるスペースです♪

主任児童委員がいます。

※主任児童委員とは、子育て・福祉に関する地域の身近な相談相手です。

まちづくりにおける長いスパンの目標



①若い世代が住み続けてくれる魅力あるまちづくり

長期的にみれば若い世代のために保育施設や放課後児童預かり施設の設置が望まれます。また将来、地域活動の推進力となる若いお父さん、お母さんの会の組織づくりが必要です。

②児童館建設の陳情継続

子どもの健全な育成と居場所づくり実現のため、早期に児童館を設置してもらえるよう働きかけを強めます。



③牛田学区との協力

牛田学区の行事に参加したり、またパトロールなど連携してできる事を行ったりすることで親睦を深め、一緒に子ども達のためのイベント開催を目指します。



子どもサポーターズサミット 参加団体

興味のある方は、小学校から配られるチラシや学区内の掲示板・早稲田公民館がよりで確認してください。



団体名	活動日	活動場所
早稲田学区ソフトボールクラブ	毎週(土)、第1・3(日)	早稲田小学校グラウンド
早稲田小学校サッカークラブ	(月～土) 学年ごと	早稲田小学校グラウンド
早稲田剣友会	毎週(月・水)	早稲田小学校体育館
和道会広島早稲田支部	毎週(火・金)	早稲田中学校武道場
早稲田JMO(ジュニアバレーボールクラブ)	毎週(火・木・金・土・日)	早稲田小学校体育館
早稲田ふれあい太鼓	月1～2回(土)	早稲田中学校武道場
早稲田盆太鼓組(わせばんだいこ)	第1・3(土)	早稲田中学校武道場
早稲田放課後児童クラブ	月～土(土は第1・3・4)	早稲田小学校・フレハブ教室
子育て支援グループKIDSZOO きっずっへ	第2(水)	早稲田公民館
ちびっこABC	毎週(月)	早稲田公民館
Kid's ABC	第2・4(水)	早稲田公民館
早稲田ちびっこクラブ	毎週(木)	早稲田公民館
早稲田新体操クラブ	毎週水(土・日も有り)	早稲田公民館

子どもと生きる

※実施年度
 …第2次プランからの継続活動
 …第3次プランでの新規の活動

活動内容		プラン実施	実施年度(平成)				ネットワーク
			28	29	30	31	32
1) 子どもの居場所づくり							
NEW 1	遊び場の確保 ・ボール遊びなどが出来る場所を確保、充実させる	社協事務局 中PTA 小PTA					わが町 子ども
2	子どもと地域の交流の場づくり ・オープンスペース「ここに広場ほせだ」を継続する ・各町内サロンなどを利用して地域との交流を図る	各町内会、女性会 老連、民児協 早稲田公民館					シルバ ー 子ども
NEW 3	子育て中の保護者の交流の場づくり ・オープンスペース「てんと虫」を開催する	民児協 社協ボランティア部 早稲田公民館					子ども
4	児童館の建設 ・他地区の事例収集を行い、建設の機運を続ける	社協事務局 小PTA					わが町 子ども
NEW 5	早稲田小学校校庭の開放 ・放課後の校庭開放の検討を行う	小PTA					子ども ネット
6	友楽タイムの充実 ・友楽タイム実行委員会を中心に新しい企画を盛り込む	青少年協、体協、女性会 老連、民児協 中PTA 小PTA 早稲田公民館					子ども ネット
2) 「保護者」と「地域」で子育て							
NEW 1	「おやじの会(仮称)」の結成・運営 ・新たな支援グループとして、盆おどり大会や町民大運動会などの企画・運営に関わり楽しい地域のイベントをサポートする	各町内会 中PTA 小PTA					わが町 子ども
NEW 2	「おやあや交流カフェ」(趣味・得意技で交流) ・地域と親の交流の場を作る ・退職者の協力が得られる取り組みを行う	中PTA 小PTA 早稲田公民館					シルバ ー 子ども
3	子育て支援者の増員 ・若い世代の子育て支援ボランティアを増やす	社協ボランティア部					子ども ネット
4	子どもサポーターズサミットの開催 ・子どもに関わる団体同士の情報交換を行う ・町民大運動会でPR活動を行う ・広報活動(チラシの配布など)を行う	社協事務局 青少年協 社協広報部					子ども ネット
5	牛田学区との交流 ・「ほおすきまつり」でのパトロールを行う ・「牛田三学区グラウンドゴルフ」で交流する	社協事務局 青少年協 中PTA 小PTA					子ども ネット
3) 教育環境の充実・早稲田ブランドの維持							
NEW 1	SNS(ソーシャル・ネットワーキング・サービス)問題への対応 ・講演会、研修会などを開催する	小PTA 中PTA 社協ボランティア部 民児協					子ども
2	「あいさつのゆきかうまち」を継続 ・あいさつや声掛けを継続することで、安心した人間関係を作り、良い教育環境の維持につなげる	各町内会 中PTA 小PTA					わが町 子ども